

スポーツ報知 ボーグリーグ

第39回九州大会予選 中学生の部

岡田の好救援光った

準優勝の八幡南は、決勝進出で2年連続となる九州大会出場を決めた。

準決勝では、2-1で上津役との接戦を制した。春本健太、岡田頼和の継投で

最少失点に抑え、同点の6回に2死二塁から立石隼士

が中前に運んで勝ち越した。この試合でチーム唯一

のマルチ安打を記録した立石は「足を使って思い切り振ることを意識して調子は良かつた。6回は、来た球

をしつかり打つことだけを考えた」と振り返った。

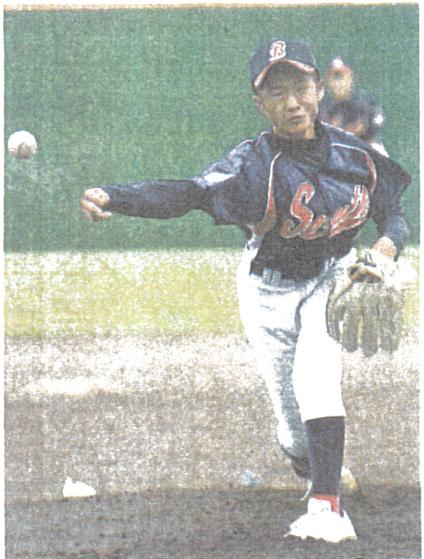
山口防府との決勝は、1回に吉永遼真の三塁打を足

がかりに1点を先行した。山見成が踏ん張り、2回以

が直後に3点を奪われた。2番手の岡田と3番手の春

降は無失点だったが、及ばなかつた。2戦続けて好救援した岡田は「変化球に切れがあり、直球にも勢いがあった。自分の仕事ができなかった」と語った。

好機を作りながら得点につなげられない場面も多かっただけに、山本裕史監督代行は「バントの失敗や走塁ミスが目立つた。基礎からやり直さないと、勝てる試合も勝てない」と巻き返しを誓った。



▲▲ 準決勝と決勝で好救援した八幡南・岡田



準決勝の6回、決勝適時打を放つ八幡南・立石



準優勝した八幡南



秋の九州王者を争う「第39回九州大会」(中学生の部)の支部予選が各地で行われ、出場チームが9支部の代表16チームが次々に決まっている。出場する。(弓削 大輔)
山口防府ボーイズと八幡南ボーイズ、大分県支部は湯布院ボーイズと大分県支部予選の結果は後日掲載。

明野ボーイズが代表になつた。九州大会は11月に福岡県田川市とその周辺で開催される。

▼2回戦

八幡南
山 口

3	2	2	0	0	4
0	0	1	1	2	0
<hr/>					
4 11					

(6回コールド)

【南】猪口、春本、岡田—崎門【山】

三浦、内藤—松下【野】田(南)二
崎門(南)三浦2(山)

▼準決勝

八幡南
上津役

0	0	0	1	0	0	0
0	0	1	0	0	1	X
<hr/>						
2 1						

【上】本田—齊藤【南】春本、岡

田—崎門

▼決勝

八幡南
山 口 防 府

1	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0
<hr/>						
3 1						

防

上杉、橋本—岸田【吉】水(南)泉

防